

取扱説明書 C90-57 超大型表示ユニット

御使用前にこの取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
その後、大切に保管し必要なときお読み下さい。

ヘニックス株式会社 企画技術部

本 社・技術センター

〒572-0038 大阪府寝屋川市池田新町 1-25

TEL 072-827-9510 FAX 072-827-9445

御使用上の注意事項



注意

電源電圧は使用可能範囲内で御使用下さい。使用可能範囲外で使用しますと火災・感電・故障の原因となります。

設置場所は下記の場所を避けて下さい。

- ・腐食性ガス(特に硝化ガス、アンモニアガスなど)や可燃性ガスのある場所
- ・直射日光の当たる場所

- ・振動、衝撃の激しい場所
- ・水、油、薬品などの飛来がある場所

定格仕様

文字サイズ	57 ^H ×32 ^W mm
表示	赤色7セグメントLED 10進表示(0~9)、 デシマルポイントまたはマイナス
入力	10進:4bit BCD、ラッチ、デシマルポイント、 ブランクまたはマイナス、
入力論理	負論理 (オプション-P:正論理)
入力電圧範囲	0V≤L≤1.5V 4V≤H≤30V
入力抵抗	4.7kΩ (正論理の場合は10kΩ)
電源電圧	DC24V、±5% (C90-57) DC12V、±5% (C90-57-S)
消費電流	50mA MAX
使用周囲温度	0~+50℃
使用周囲湿度	25~85%RH
保存周囲温度	-15~+85℃
質量	約110g

□型式構成

C90-57-^①S^②PL

① 電源電圧

(無) DC24V
S DC12V

② オプション

(無) オプションなし
P 正論理入力
L ラッチ動作反転

付属品

取付バネ: 2個

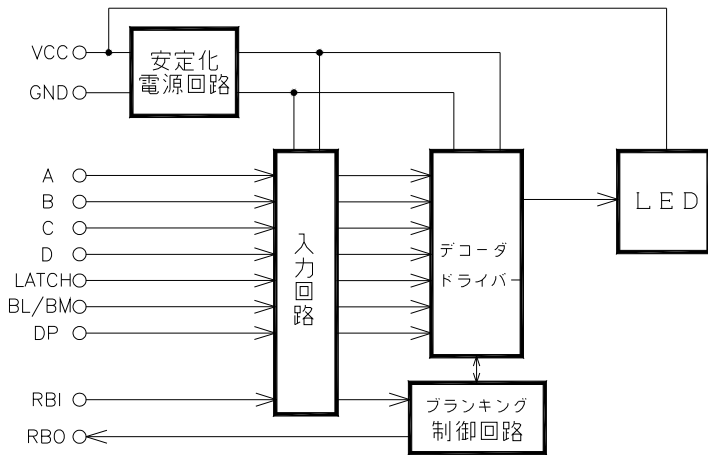
コネクタ: 1個(CN1 用 ピン 10 個付)

テープ線: 1個(CN3,4 用)

取付方法

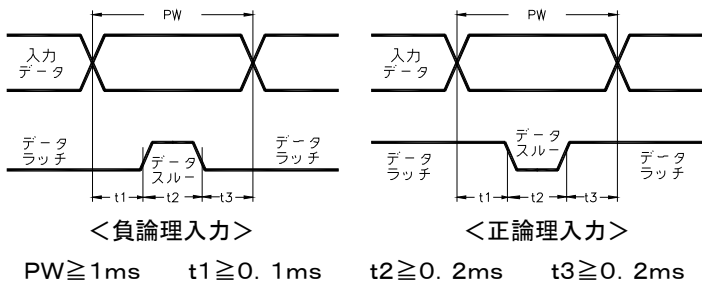
上下2箇所に取り付バネを付けてパネル前面より押し込んで下さい。

内部ブロック図

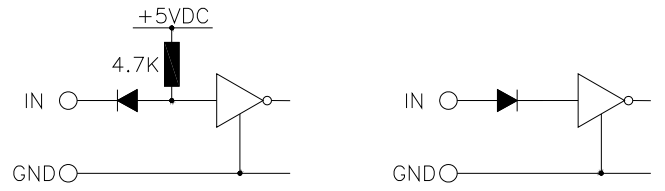


- ・BL/BM: ブランク表示またはマイナス表示入力端子。
- ・RBI、RBO: ゼロサプレス制御用端子でRBOからの信号をRBIに入力すると上位桁の不要な0(ゼロ)を自動的に消灯します。

入力タイミング

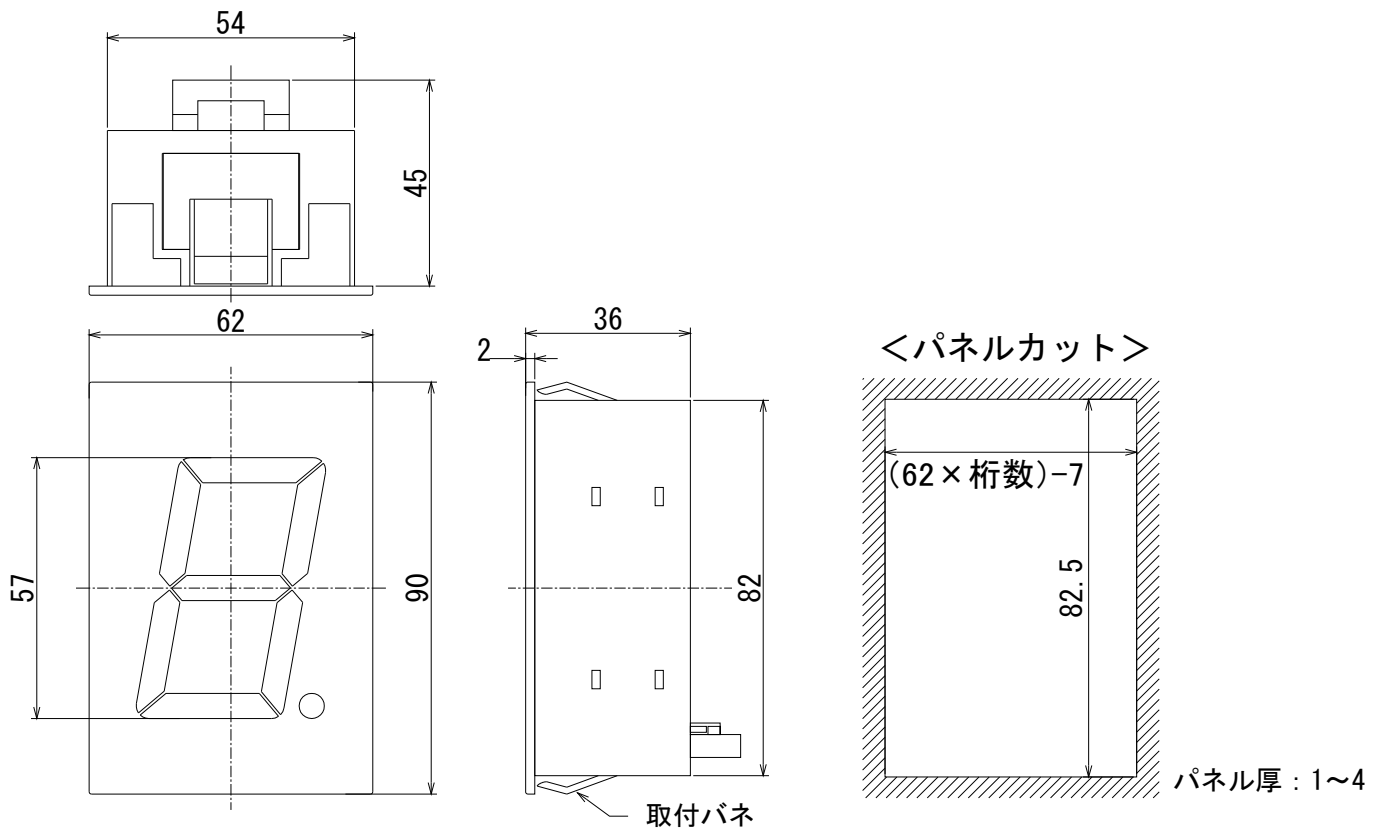


入力回路

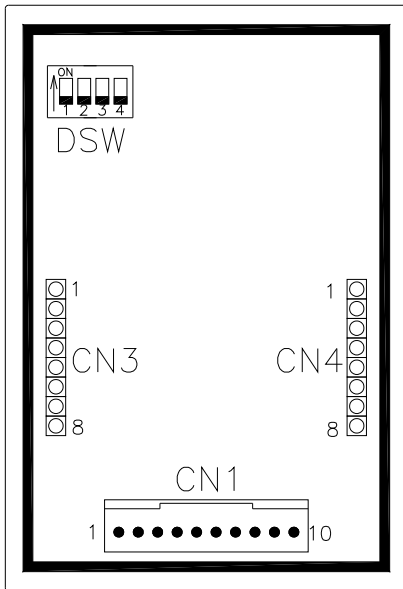


<負論理入力> <正論理入力>
 データ入力、ラッチ入力、ブランク入力/マイナス入力、デシマルポイント

外形寸法図



端子配列・スイッチ機能



< 後部端子配置図 >

□CN1 (入力コネクタ)

・CN1 コネクタ
 CN1 コネクタ:IL-10S-S3L-(N)
 圧着ピン:IL-C2
 圧着工具:CT150-1C-1L
 (以上、日本航空電子工業製)

・適応電線
 AWG#24(0.20mm²)～#22(0.32mm²)
 ()内、しん線断面積

端子NO	名称	機能
1	NC	アキ
2	A	データ入力「A」
3	B	データ入力「B」
4	C	データ入力「C」
5	D	データ入力「D」
6	BL/BM	ブランク/マイナス入力
7	LATCH	ラッチ入力
8	DP	デシマルポイント入力
9	VCC	電源
10	GND	GND

□CN3、4 (多桁接続用コネクタ)

多桁接続には付属のテープ線(8P)を御使用ください。

端子NO	CN3		CN4	
	名称	機能	名称	機能
1	A	データ入力「A」	A	データ入力「A」
2	B	データ入力「B」	B	データ入力「B」
3	C	データ入力「C」	C	データ入力「C」
4	D	データ入力「D」	D	データ入力「D」
5	VCC	電源	VCC	電源
6	NC	アキ	NC	アキ
7	GND	GND	GND	GND
8	RBO	ゼロブランキングアウト	RBI	ゼロブランキングイン

※CN1 の端子 NO2～5 のデータ入力は CN3,4 の端子 NO1～4 に、CN1 の VCC(電源)および GND は CN3,4 の VCC および GND とそれぞれ共通です。

□DSW (4連ディップスイッチ)



DSW NO	機能	動作	
		ON	OFF
1	デシマルポイント	ON	常時点灯
		OFF	外部入力
2	ブランク/マイナス切替	ON	ブランク表示
		OFF	マイナス表示
3	ゼロサプレス	ON	あり
		OFF	なし
4	(未使用)	ON	-----
		OFF	-----

入力コード表

表示	負論理					正論理(オプション:-P)				
	A	B	C	D	LE	A	B	C	D	LE
10進	A	B	C	D	LE	A	B	C	D	LE
0	H	H	H	H	H	L	L	L	L	L
1	L	H	H	H	H	H	L	L	L	L
2	H	L	H	H	H	L	H	L	L	L
3	L	L	H	H	H	H	H	L	L	L
4	H	H	L	H	H	L	L	H	L	L
5	L	H	L	H	H	H	L	H	L	L
6	H	L	L	H	H	L	H	H	L	L
7	L	L	L	H	H	H	H	H	L	L
8	H	H	H	L	H	L	L	L	H	L
9	L	H	H	L	H	H	L	L	H	L
無表示	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L
無表示	L	L	H	L	H	H	H	L	H	L
無表示	H	H	L	L	H	L	L	H	H	L
無表示	L	H	L	L	H	H	L	H	H	L
無表示	H	L	L	L	H	L	H	H	H	L
無表示	L	L	L	L	H	H	H	H	H	L
※	-	-	-	-	L	-	-	-	-	H

□入力信号レベル

Hはハイレベルで $4V \leq H \leq 30V$
Lはローレベルで $0V \leq L \leq 1.5V$

□ラッチ入力

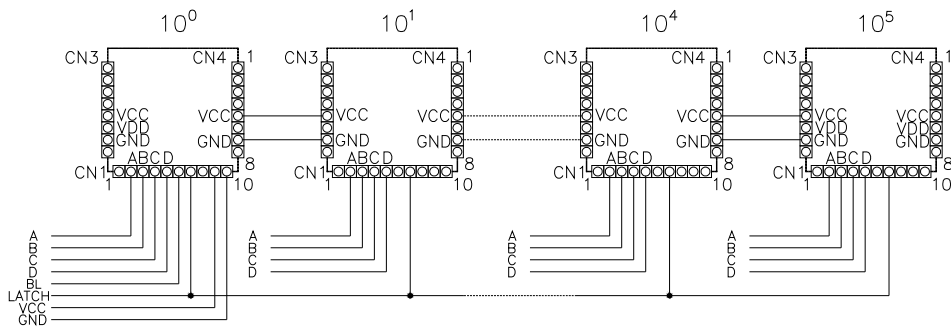
LE(ラッチ端子)をLレベル(正論理はHレベル)にした場合、直前のHレベル(正論理はLレベル)の時のBCDコードに対応した表示が保持されます。

○ラッチ動作反転(オプション:-L)

オプション-L 選択の場合は、ラッチ動作が反転します。
(注)入力論理回路の変更ではなく、動作の反転。

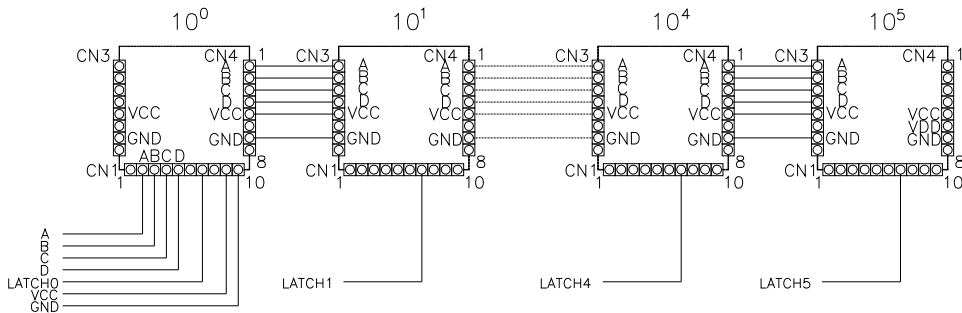
多桁接続

□スタティック接続



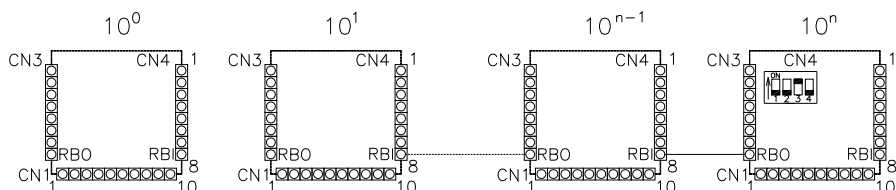
※デシマルポイントまたはマイナスおよびブランクの各入力は必要に応じて配線してください。

□ダイナミック接続



※デシマルポイントまたはマイナスおよびブランクの各入力は必要に応じて配線してください。

□ゼロサプレス接続



上記の通り配線すると、例えば、

0	0	8	4
---	---	---	---

 の場合

		8	4
--	--	---	---

 と不要なゼロを消灯します。